

【令和7年度分 様式3】

令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（62） 学校名 豊田市立 追分小学校

1 テーマ

生き生きと学び合い、地域を笑顔にする追分っ子の育成

2 ねらい

- ・地域の力を活用することで、地域に愛され、地域で生かされ、地域を笑顔にする追分っ子を育成する。
- ・少人数の良さを生かした一人一人が活躍できる場の確保や、身近な自然や地域の人・もの・ことを活用した体験を通して、子どもたちの主体的な学びの力を育成する。
- ・主体的な学び合いの力を身に付けさせることで、自信をもって自己表現したり、他者に関わっていったりする態度を育てる。
- ・地域学校共働本部は、学校運営に地域の力を積極的に導入し、地域で育つ追分っ子の育成をめざしている。地域の方々の力強い協力で今後も子どもの居場所づくり事業「カワセミクラブ」の運営、さまざまな教育活動のボランティアの斡旋などをしていく。

3 活動内容

- ・自然観察会（年間2回）や鮎の放流体験、各教科の授業を通して校内や地域にある自然や人に触れ、地域を愛し、地域の方に愛される態度や心を育てる。
- ・「追分音頭」や、地域の自然や生き物を調べたり学んだりすることで地域の方との交流を楽しんだり、地域の特徴や良さ学んだりして、地域を誇りに思う態度や心を育てる。
- ・地域の方からの指導を受けて学級花壇や学校農園での栽培活動を行い、地域の方との交流を楽しむ。
- ・音楽の地域講師を招いて、発声や和声の響きを学び、表現活動を楽しむ。

4 成果と課題

- ・「追分音頭を踊る会」を開催し、地域の方をお招きして全校生徒が地域に伝わる踊りを習った。運動会では、保護者、地域の方も一緒になって楽しく踊ることができ、好評であった。
- ・自然観察会での地域の自然を学ぶ活動、稲作づくりや梅の実収穫体験で地域講師を活用したことで、学びに深まりが見られ、児童の地域への愛着も増した。
- ・学習発表会での全校合唱に向けて、講師を2回招き、指導を受けた。当日は、自信をもって発表することができた。
- ・図書館司書による図書環境の整備や魅力的な図書の紹介、委員会活動のサポートにより、読書環境を整え、本に親しむ児童が増えた。
- ・学習発表会では、来賓に自治区長、自治会長、地域コーディネーター、お世話になった地域講師を迎え、保護者とともに参観していただくことで、地域での学びの成果をお伝えすることができた。
- ・心の相談員が教室や授業に入りづらい児童に寄り添い、話を聞いたり一緒に活動したりするなど、きめ細やかなサポートをすることができた。
- ・計画立案が遅れたために、講師の確保が難しい場合があったため、見通しをもって取組ができるようにしたい。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ホームページの更新を随時行った。
- ・学校だよりや地域学校共働本部通信を地域に回覧することにより、特色ある学校づくり推進事業の活動を紹介した。